

令和 7 年 1 月 2 9 日

都道府県医師会 会長 殿

公益社団法人日本医師会

会 長 松 本 吉 郎

（公印省略）

抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて

（日本医薬品卸売業連合会からの回答）

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

今般、日本医薬品卸売業連合会会長より、本職に対し、「抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて」の送付がありました。

季節性インフルエンザウイルス感染症患者の増加によって抗インフルエンザウイルス薬の需要が高まり、特にオセルタミビルリン酸塩製剤の不足が生じていることを踏まえ、本会は日本医薬品卸売業連合会会長に対し、関係会員各社による安定供給に向けた取り組みについて、強く要望いたしました（令和 7 年 1 月 2 0 日付け日医発第 1753 号（技術）にて貴会宛てにご案内しております。）。

この要望に対して、別添のとおり、会員代表者・会員構成員代表者宛に 1 月 1 7 日付けで通知を発信し、医療現場への供給の偏在が起こらないよう医薬品の安定供給に努めるべく周知徹底した旨の回答を頂きました。また、適切な薬物治療に支障のないよう、医薬品の安定供給に努めていく旨についても示されています。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了解いただきますとともに、貴会管下関係医療機関等への周知方につきご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本会といたしましては、先生方が円滑に診療へ取り組むことができるよう、医薬品の安定供給確保のための各地域の必要な対応に取り組んでまいります。

日 卸 発 第 1 5 5 号

令和 7 年 1 月 2 2 日

公益社団法人 日本医師会
会 長 松本 吉郎 様

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会
会 長 宮田 浩美
(公 印 省 略)

抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より当連合会に対して多大なるご指導、ご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。

先般、公益社団法人日本医師会会長 松本吉郎 様から一般社団法人日本医薬品卸売業連合会会長 宮田浩美宛にご要望いただきました「抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて」（日医発第 1739 号（技術）令和 7 年 1 月 1 6 日付）に関しまして、別添のとおり、1 月 1 7 日付で当連合会の会員代表者・会員構成員代表者宛に通知を発信し、医療現場への供給の偏在が起こらないよう医薬品の安定供給に努めるべく周知徹底しましたので、ご報告申し上げます。

適切な薬物治療に支障のないよう、医薬品の安定供給に努めてまいりますので、引き続きご指導いただきますようお願い申し上げます。

日卸連発第 154 号

令和 7 年 1 月 17 日

会員代表者（理事長・会長） 殿
会員構成員代表者 殿

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会
会 長 宮 田 浩 美
(公 印 省 略)

抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて

標記について、公益社団法人日本医師会会長より当連合会会長宛に、別添のとおり通知がありました。

今般のインフルエンザ感染症の流行に伴い、医療現場から日本医師会に対し、特にオセルタミビルリン酸塩製剤の不足が生じており、患者への適切な薬物治療に支障を来しているとの悲痛な訴えが寄せられているとのことです。

当連合会として、日本医師会からの要望を重く受け止め、医療現場への供給の偏在が起こらないよう医薬品の安定供給に努めることとし、会員構成員にあらためてご協力を強くお願い致します。

つきましては、当該通知の内容をご確認のうえ、貴組合(協会)傘下会員並びに貴社内
の関係者へ周知いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

日医発第 1739 号（技術）

令和 7 年 1 月 16 日

一般社団法人 日本医薬品卸売業連合会

会長 宮田 浩美 殿

公益社団法人日本医師会

会長 松本 吉郎

（公印省略）

抗インフルエンザウイルス薬の安定供給に向けた取り組みについて

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和 7 年 1 月 9 日時点の抗インフルエンザウイルス薬の供給状況（厚生労働省発表）については、卸売業者から医療機関への供給量（令和 6 年 12 月 2 日～1 月 5 日）が、「合計約 827 万人分」、また、令和 7 年 1 月 5 日時点のメーカー・卸売業者の保有量は、「合計約 1,506 万人分」と、推定患者数からは十分量との明示がされています。

しかしながら、特にオセルタミビルリン酸塩製剤の不足が生じている医療現場から日本医師会に対して、患者への適切な薬物治療に支障を来しているとの会員からの悲痛な訴えが寄せられています。

日本医師会としましては、医療現場からの声を重く受け止め、貴会関係会員各社に供給偏在が無きよう医薬品の安定供給に向けた取り組みについて対応いただくことを強く要望いたします。